

事項



ニ野菜類ヲ取リタルモヤリ斯カル行爲
ノ絶無ヲ期ス
ニ氏宗附近ノ樹木竹葉等ヲ伐採ス時ハ中隊
長ノ許可得之ヲ行スベシ

七月七日 晴

越來 山内村

一中隊ハ獨混一五四作命第六號ニ基キ全カヲ與テ對
戰車諸施設ヲ五日迄所命ノ如ク完成セトス
二岡部軍曹ハ本工事間配當セラルノ勤勞ヲ奉仕者受領
ノ爲メ平安山國民學校ニ到リタルモ都合ニ依リ明日ヨリ
配當ヲ受ソルユトテ受領セズニテ歸隊ス
ニ午前中ハ中隊長及各小隊長對戰車壕ノ陣地形示ヨ
行フ形示中隊長來陣ヲ受ケ指示ヲ受ケ

從事ス

施設ハ附表其一、二依ル

五吉田軍曹ハ一一各隊給養係會合ニ出席ス
六隊人員變化ナシ

一各隊ノ勤勞奉仕ノ爲メ字ヲ左記ノ如ク配當
スルニ任各隊長ニ於テ各字ノ區長ヲ集合シシメ
適切ナル教育ヲ施シ可及的ニ人テモ多ク勤勞
奉仕者ヲ獲得シ得ル如ク協定セラレ度

左記

又第八中隊 桃原(五三)上勢頭(八九)桑江(三三)
(カ)昭通(八八)伊礼(五九)桑後(五三)
右ノ獨混一五四作命第六號ニ基キ對戰車施
設ヲ完成ス迄(七月二十五日)配當致ス件對養

受領會報



七月廿日火曜 一中隊ハ全方ヲ以テ對戰車諸施設ノ構築ヲ從事ス
 二第二小隊ハ敵本部隊渡又地ニ在リテ前發ヲ續行ス
 三レコロ渡邊中尉北谷校ニ到リ補助勞務者ヲ大
 名ヲ受領ス

四前記補助勞務者及勞務者ノ使用ニ全員陣地
 構築ヲ充テ如ク其實施ス

作業開始 八ノ〇 作業終了 一七ノ〇
 作業人員 六ニ在

主補兩勞務者 三ニ在
 作業種目 戰車壕
 五去ル十日死七ニ在記ノ者同日附ヲ以下陸軍伍長ニ
 任セラル

左記

六隊人員 變化ナシ

南地區隊命令

七月十九日 〇九ノ〇

受領命令書
 獨張五作命
 第九五號

一地區隊ハ現態勢ヲ以テ專ラ戰備ノ完整ヲ促
 進スルト共ニ衛生給養ノ施設ヲ整正備セシム

二各隊ノ戰備ノ完整ヲ先ヅ對戰車施設ニ置キ
 擔任正面ノ前地ヲ精査スベシ

三敵砲爆ニ對スル人員兵器彈藥糧秣資材
 等ノ掩護施設ニハ十部ノ人員ヲ充當シ成

ル可ク速ニ完成スルヲ期ス

四各隊ノ渡又地附近ニ殘置シタル築城築壕
 ノ材料ノ到着俾ヒ陣地内ニ逐次棲息施設

備フ實地ニ之ヲ完備シ現ニ信時兵舎ニ移
 行セム

夏島第一三號

會報

情報

南地區隊長

美田大佐

獨浪五聯隊 日命方 南十九日

陸軍部長 (五月十日附)

任陸軍部長 (五月十日附)

一、次大日會報事項中補助地方警察、

既前件在記、如又變更、付受領者

十八時迄、又受領場所、

第一中隊 昭和通、

上勢頭 七五人 (北谷校)

下勢頭 一百三人

一本十九日午前在支米空軍 B29 三四機、

州大村中附近、上空龍衣、

二、本八日名古屋附近、來龍衣、

對戰、於我方、收タル戰果、左、如三

對戰、一七機 (不確實、四機)

損害、與タル、二機以上

我方、損害

甲爆 二機 未歸還 四機

青吉木曜

曇天

越來村

山内

一、如夕、全員陣地構築ヲ、要員施ス

作業開始、ハ、八、〇、〇、作業終了、三、〇、〇

作業種目、對戰車、障礙施設、構築

作業人員、兵員、六五名

主補兩勞務者、一七人

二、渡久地、殘留隊、二、事勢、連絡、爲、浦澤、兵長

ヲ二百三十員ヲ豫定シテ出陣スル

三〇九ノヨリ大隊隊長來陣セラレ陣地指導ヲ受ク
四左ノ如ク命令第七號ニ基ク爆樂ヲ受領ス

九記

黄色藥 五榴 導火索 一〇米

榴 雷 官 四五本

五隊人員 変化ナシ

獨立混成第一五聯隊ヨリ命令 十月三日

一 八中隊 兵長 小林伴一

二 八中隊 兵長 小山 完

任陸軍伍長(十月一日附)

三 八中隊 兵長 清水義雄

右下士官勤務ヲ命ス

大隊日命令 十月二十日

曹命第幾

受領命令夜進
獨混一五命令
第二四號

一 各隊ハ兵長一名ヲ當分ノ間經理官ニ差
出シ若林中尉ノ指揮ヲ受クハシ左邊出シ
時期ハ明二十日十時トス

青王不曜

越 晴
未 村

山 丙

一 尤ノ如ク將校以下全員陣地構築ヲ實施ス

作業種目 對戰車障礙施設構築

作業開始 〇八時 作業終了 二七時

作業人員 兵費 六二名

諸勞務者 一五二名

二 左 右 十月一日附ヲ以テ任陸軍伍長

小林伴一

小山 完

左 右 十月一日附ヲ以テ下士官勤務ヲ命ス

清水谷城雄

三隊人員變化

受領命令按至

獨混三四作
命第八號

大隊命令

十二月二日 八時

一 對戰車施設ニ關シハ西作命第七號ニ依
リ示シテ外左記ノ如クニ實施スベシ

ノ對戰車障礙施設ニ關シテハ築城教
範姓ニ仰江島ニ於テ研究セシ外斬新最

モ効果的ナル方去リ考案シ實施スベシ
之道路踏跡絶ハ少クモ深サ三米中四米ヲ切

断スベシ但シ桑上ノ一 桃園道(縣道)ハ切
断スルトテ木石根等ニ依リ大ニ的ニ

數個所ニ踏跡ヲ急設シ得ル準備ヲ完
成スベシ

ノ山頂ノ道路切断ニ方リテハ其ノ兩側ノ山
ノ斜面ニ有テ熟練ノ兵士斷崖ニ火々的ニ砲
構築スベシ

又斷崖ハ山ノ前面ノハナラズ反對面ニモ
大々的ニ構築シ敵ノ破壞作業ヲ困難

ナラシメ且敵砲彈ニ依リ破壞ヲ防止
スベシ

5. 砲攻撃ノハノシトシテ構築位置ハ攻撃ノ容
易ニシテ且以反對斜面又ハ遮敵良好ナ

ル位四面ヲ選定スルト兵ニ偽裝ニハ特ニ注意
スベシ

6. 戰車攻撃手ハ梱包爆藥ニ依リ攻撃手ヲ主
トスルモガソリン攻撃手ヲモ併用スルニ付各隊ハ

所要ノ空瓶ヲ逐次蒐集スベシ又既ニ創
意セシ資材ノ活用ヲ教育ニ置クベシ

獨混五作命
第九七號

ノ予ハ左記ノ如ク各隊ノ對戰車戰鬥
準備ヲ視察指導ス

左記

十二月二十五日

八中隊大隊本部

二五日

八中隊七中隊大隊本部

大隊長

西村少佐

南地區隊長命

野村少佐

一旅團ハ左ノ如ク戰鬥地境ヲ變更ス

東地區隊一安石屋一喜舍場島袋各

北地區隊一西端一胡屋一西原一知花東端

線ハ北地區隊ノ屬ス

一地區隊ハ喜舍場北方△四六七高地附近ノ陣

地構築ヲ東地區隊ニ移讓シ又件上附近ハ船

形基地設定第廿九大隊ニ移讓セトス

三第三大隊長ハ喜舍場北側及神山附近ノ陣

地構築ノ部隊ヲ撤シ十二月十日新部隊ニ

移讓シ各々所屬ニ復歸セム

南地區隊長 美田大佐

青三音金

依然全クノ戰車壕構築ヲ實施ス

越

來村

山

作業開始

ハ

作業終了

作業人員

兵員

五八名

諸勞務者一三人名

一石高一乘兵病名未定ニ那霸陸軍病院ニ入院ス

之ガ附添トシ鈴木衛生兵長外ニ名一泊二日豫定

ニ以テ同院ニ出張ス



十有言
越來
山内

三五〇陣地指導、為大隊長來陣也
四渡久比、係小伍長以下、右殘置物件、追送
中隊、復歸也
五連結、為渡久比、出張、浦澤兵長歸隊也
大隊人員
料校、由准士官、一下士官、一入兵、計三大
入院患者、兵三名

中隊ハ依然全方ノ與キ、所命、日時迄ニ對戰車施設
工事ノ完成スヘク、各小隊一名、宿舎巡察ヲ殘ス外
左ノ如ク作業ヲ實施ス
作業種目、對戰車障礙施設構築
作業時間、ハハ、作業終了、一七〇〇
作業人員、兵員、七名
諸勞務者、一六三名

二入院患者護送、為那霸附近ニ出張中、鈴木
兵長以下歸隊人
三、三、三、兩號戰備下令
四隊人員、變化ナシ

大隊命令

十二月二十三日一七〇〇

一、明二十四日九〇〇時、部隊長官舎ニ於テ、部隊
長會議事、重要傳達ヲ行フ、依テ各隊
長、軍醫、並對テ同時迄ニ集合スベシ
二、來、中、隊、長、官、舎、ニ、於、テ、日、頃、一、聯、隊、長、陣、地
視察アレ、際ハ各隊長、現場ニ於テ、狀
況報告ヲナスモトス

會報

十二月二十三日

受領命令後
首命第七號

十二月二十二日サイレン吹鳴試験實施セリ
此左記ノ通り承知スバン

一 試験吹鳴時間

警戒吹鳴報發令

空襲警報發令

空襲警報發令

二 試験吹鳴場所 本島全地區

三 當日警報發令ノ際ハ中止ス

四 時間一致ナル場合ハ試験吹鳴ニ

非アルヲ以テ當日時間ノ現正ニ

ハ特ニ注意スバン

越来村山吹

作業種目 對戰車設

作業開始ノ入。 作業終了ノ入。

作業人員

兵員 一〇名 諸勞務者 一〇名

二 中隊長ハ入ノヨリ實施スレタル部隊長會同會議

事項傳達ノ爲メ會合ニ出席ス

三 四五〇兩號敷備下令ナル

四 渡久地ニ殘留シ移駐米梱包物件ノ追送ニ任ジ在リ

タル第三隊田中尉以下七名(若見)ハ七五三〇全梱包

ヲ携行追及シ來ル

殘餘横山伍長以下十名ハ田澤直尉指揮下ニ入り

依然渡久地ニ在リテ大隊ノ殘置物件整理ニ任ズ

五隊人員變化ナシ

受領命令(夜半)

獨混五西作命
第一〇號

大隊命令

- 一昨三三三三。夜襲戰備下令セラル
- 二大隊ハ對空警戒ヲ嚴シ陣地構築ヲ續行ス
- 三各隊ハ約示隊ヲ對空射擊部隊トシ且ツ所要對空監視哨ヲ設テ對空監視ヲ任セシムル
- 五予ハ本三十四日午前中佐久川ニ在リテ午後八時入中隊對戰車施設構築ヲ指導セ出場ス

大隊長 西村少佐

大隊命令

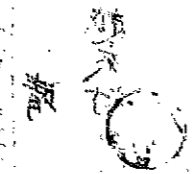
- 一本三十四日三三三渡具地港ニ彈藥糧秣等本部ヨリ入港豫定ナリ
- 二大隊ハ之ガ揚陸作業ニ任セントス
- 三各隊ハ左記人員ヲ一ニシテ渡具地港ニ差出シ田中

獨混五作命
第九九號

南地區隊命令

- 一軍ハ敵機動部隊攻撃ヲ算斷ナキニ依リ本三十四日五時南西諸島全區對シ夜襲戰備ヲ解除ス
- 二地區隊ハ右ニ基キ一號戰備ヲ移行セントス
- 但シ全般ハ狀況ハ猶警戒ヲ要スルヲ以テ情勢急變ニ即應テ停止能態ヲ以テ現任務ヲ續行スベシ

南地區隊長 美田大佐



三月二十五日

晴

越来村山内

一昨夜第二小隊、追及ニ依リ中隊主力、集結成リ本二十五日
中隊所命、對敵車諸施設構築ヲ完了セリトス
二前日ニ引續、左如ク陣地構築ヲ實施スル共ニ一部、
兵力以テ梱包爆薬、作製スルヲモテ

左記

作業種目 對敵車障礙施設

作業開始 八時 作業終了 十時

作業人員

兵員八名 諸勞務者一六三名

三年後陣地施設指導、爲大隊長木陣ニシテ

四隊人員變化ナシ

受領命令書

會報

一左記日割ヲ以テ三種混合予所任種ヲ實施ス

依而左通り心得ル

一日時 三月二十七日 〇九〇

二場所 佐久川醫務室 本部 九所

三 桃原醫務室 七入 (九中隊一部)

四 依テ作業關係止當日實施セテ場所各ハ醫務室ニ連絡

セシ度

一他部隊、於テ公落盤ニ依リ員傷者三名ヲ出セルヲ以テ先ニ

配給セシ甚高豫防ノ關スル事項ニ嚴ニ實施シ實行ス

三 依テ作業關係止當日實施セテ場所各ハ醫務室ニ連絡

セシ度

一全力ヲ擧テ左如ク陣地構築ヲ實施ス

三月二十六日

小雨

越来村山内

左記

作業種目 陣地偽裝

作業開始 八時 作業終了 十二時

昨業開始。昨業終了。作業人員

一 兵員八〇名 諸務者 五〇名
二 對戰車諸施設、陣地完成狀況視察、為聯隊長
來陣、中隊長、構築狀況報告、後、之視察、受
三 隊人員其他變化ナシ

受領命令(受)
西日命第八號

大 隊 命 令
曹 長 吉 田 清
右 領 書 通 命 任 意 陸 軍 主 計 中 尉 若 林 善 之 取 扱
復 命 任 意 命 令 (曹 長 附)

十二月二十七日
晴 曇
越來村山内

一 昨二十六日迄、作命、據、對戰車諸施設、構築、完成
中、隊、雨後、一般陣地、構築、並、有、キ、ト、大
其、二、是、五、十、定、不、整、地、之、置、キ、ト、炊、事、場、及、入、浴、場、之、建、築、
完成、シ、テ、之、構築、ヲ、從、事、セ、ト、ス
一 尤、ヨリ、金、原、桃、原、警、務、室、於、三、種、浪、合、豫、防、接、種、
實施、ス
二 豫、防、接、種、實施、ニ、據、リ、午後、一般、休、務、ヲ、為、ス
四 隊、人員、其、他、變、化、ナ、シ

受領命令(受)

會 報

十二月二十七日

一 各隊、對戰車施設、概、成、ル、付、キ、新、々、補、助、勞、務、者、配
當、ス、左、記、如、ク、變、更、ス、ル、付、十二月、九、日、入、ル、迄、受、領、者、
各、受、領、場、所、ニ、差、出、シ、受、領、ス、ル、度、
左 記

第八中隊、一、名、受領場所、北谷校、桑江馬場

上月二十日

晴

越木村山内

- 一 三種混合隊前接續實施、隊員午前中休務ス
- 二 午後炊事場入浴場、建築ニ主要勞務者協力、修繕從事ス
- 三 隊人員其他變化ナシ

上月二十九日

曇天ニシテ
風ニ小兩

- 一 前日三列續々兵力約半數ヲ以テ炊事場入浴場、建築不續行、其日未由ヨリ、曉露等ハ勞務者及隊部並テ兵力ニ陣地、偽裝ヲ徹底シ、實施ス
- 二 炊事場ハ隊員由長入浴場ハ中村(通)軍曹指揮ニ依リ、夫ニ二十五名、兵力ヲ以テ之ヲ建築ニ從事シ、刻迄ニ定ム
- 三 大野軍曹ハハコヤ桑江馬場ニ於テ勤勞、奉仕者、受領ス

中隊長ハ殘餘兵力及事務者、直接指揮シ陣地、偽裝ヲ實施ス

四 二三〇〇敵機動部隊近接、微アリテ疎荒戦備下令セラル

五 隊人員變化ナシ

大隊命令

佐 二九 二〇〇
佐 二九 二〇〇

獨逸五隊命令
第一〇二號

- 一 明日渡具地港ニ糧秣被服等本部ヨリ入港、豫定ス
- 二 大隊書記人員ヨリ、返渡具地港ニ差出シ、指揮官ヲ指揮ス

左記

入九中隊

大隊長

西村少佐

島 二二九 二〇〇
島 二二九 二〇〇

南地區隊命令

- 一 敵機動部隊近接、微アリテ本二十九日ニシテ、五號戰備

獨逸五隊命令
第一〇二號

各隊ハ内號數備ニ移行ス

十月三十日

馬天

越米打山の

- 一 渡邊兵長以下七名、現在地、出發渡具地ニ到リ
- 到着セル大隊、糧秣、被服等、揚陸作業ニ從事ス
- 二 九三ヨリ、故陸軍中隊長并辰一、射撃要祭ヲ舉行ス
- 三方終リ、後渡邊中尉、指揮、壕、陣地構築ヲ實施ス
- 四 一七、渡具地、於セル揚陸作業應變、為小林中隊長以下二名ヲ差遣シ、服務ス
- 五 西休命第一三號、受領ス
- 六 隊人員變化ス

大隊命令

十月三十日

受領命令後

十月三十日大隊、全カヲ以テ、勢頭南端附近、對戰車概成

施設(前部隊構築、各)ノ完成スルヲ期ス

各隊ハ、只隊長以下全員、入会ノ逆ニ、勢頭南端附近ニ集ル

シテ、各隊ニ着目ス

三 各隊ニ事、分擔、現場ニ於テ指示ス

四 十月三十日、勤勞、奉仕者、並、勞務者(各)全員、前線ニ

事ニ参加スルヲ期ス

五 本隊及各隊、概テ、本隊ニ各荷物監視、為、殘留ス

六 其、他、全員、工事、ニ出場スルヲ期ス

一般、一書、食、携行、トス

大隊長、西村、安、任

大隊命令

十月三十日

一 大隊、既、備、糧、食、ニ對、戰、車、施設、ニ、糧、依、リ、狀況

ニ、即、應、ス、且、對、戰、車、由、薄、攻、撃、教、育、ヲ、身、入、合、以、降

ニ、企、圖、ス

依、而、各、隊、ハ、大、記、一、通、リ、心、得、ス

獨逸軍西休命
第一四號

陸軍部

各隊、一月八日迄、應用材料ヲ以テ對戰車内攻
教育用、偽戰車及演習用、因攻戰車、未製
教育計畫ヲ立案ス、大隊長ニ提出ス、
各隊、一月六日迄、狀況ニ即應スル對戰車内攻
教育計畫ヲ立案ス、大隊長ニ提出ス、

獨逸五西作命
第一五號

大隊長 西村少佐
大隊命令

- 一、大隊、非常時ニ於テ、防護施設、燈火、中圖入
- 二、千口軍醫、自百時三、日間、大隊、防衛地區内ニ
- 三、女子青年ニ對シテ、防護教育ヲ計畫實施ス
- 四、被教育者、女子青年、八選、關係官廳、連絡シ
- 五、各隊長、中隊衛生兵、教育ニ注意ス

五月三十一日
獨逸五西作命
第一五號
之降雨
越米村山以

一、西作命、第一三號、其ニキ、中隊長以下、全員、大隊、勢頭
附近ニ於テ、對戰車、概成施設、構築、從事ス
二、昨三十日、夜間、獨逸、地港ニ於テ、夜間、揚陸、作業ニ從事
三、小林、伍長以下、五名、以テ、午後、炊事場、ヲ、假炊事場ニ
リ、轉移、ヲ、實施ス
三、獨逸、地港、ニ、大、隊、發、置、物、件、送、送、ニ、任、シ、マ、リ、タ、ル
四、獨逸、地港、ニ、下、五、名、中、隊、復、歸、ス
四、隊、人員

獨逸五西作命

大隊命令
陸軍部
中村勇作
計一三六名

獨逸五西作命
第一五號

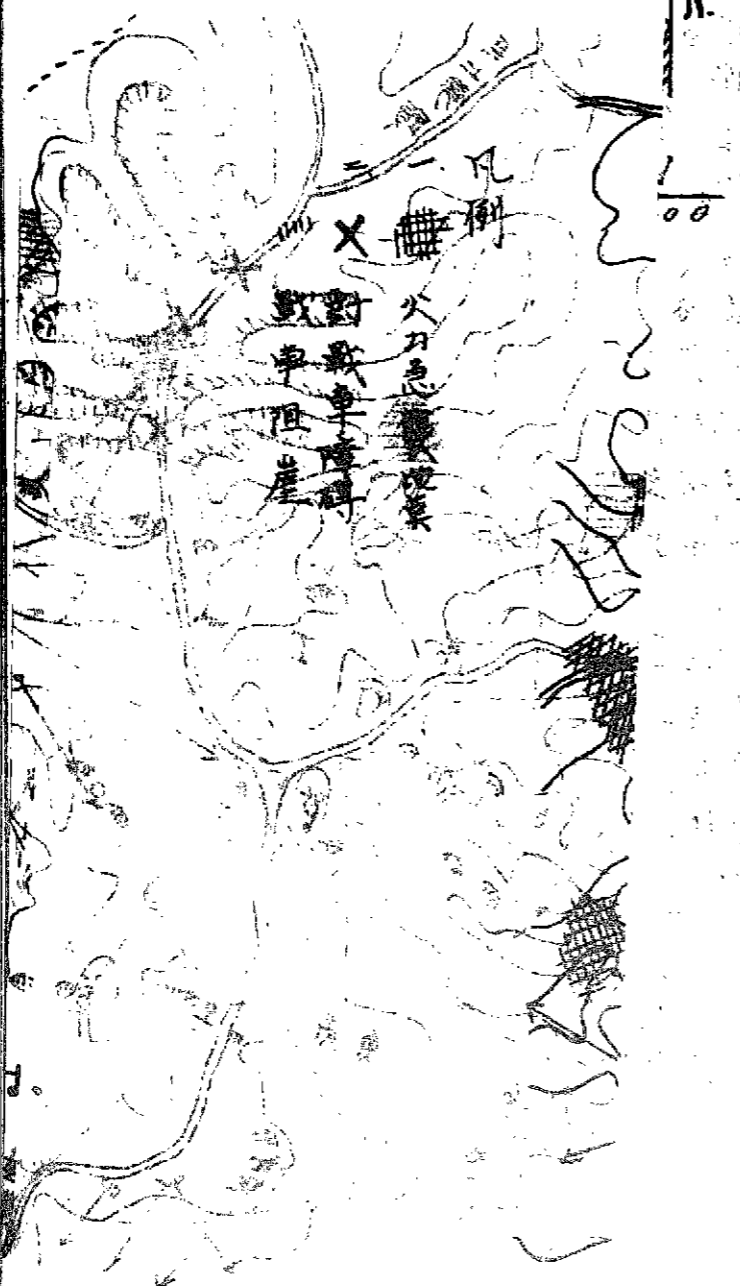
陸軍部
中村勇作
南地區隊命令
島三三
代表

第一〇四號

一 地區隊並山地部隊戰鬥資材輸送船群新丸(口)の(順)
二 狀況ニ依リ本三上日支那前線港ニ入港スル
三 地區隊ハ所要兵力ニ差出シ速ニ之ヲ新移駐地ニ
召集スル

四 各中隊長ハ前項資材集積監視並前送率領
又ハ荷物ト同行シ兵力ニ名ヲ付シテ心ニ那前
線部ニ差出シ村上歩射指揮下ニ服スルハシ
編部ニ關シテハ岡澤大尉ヲ指揮スルハシ
南地區隊長 美田大佐

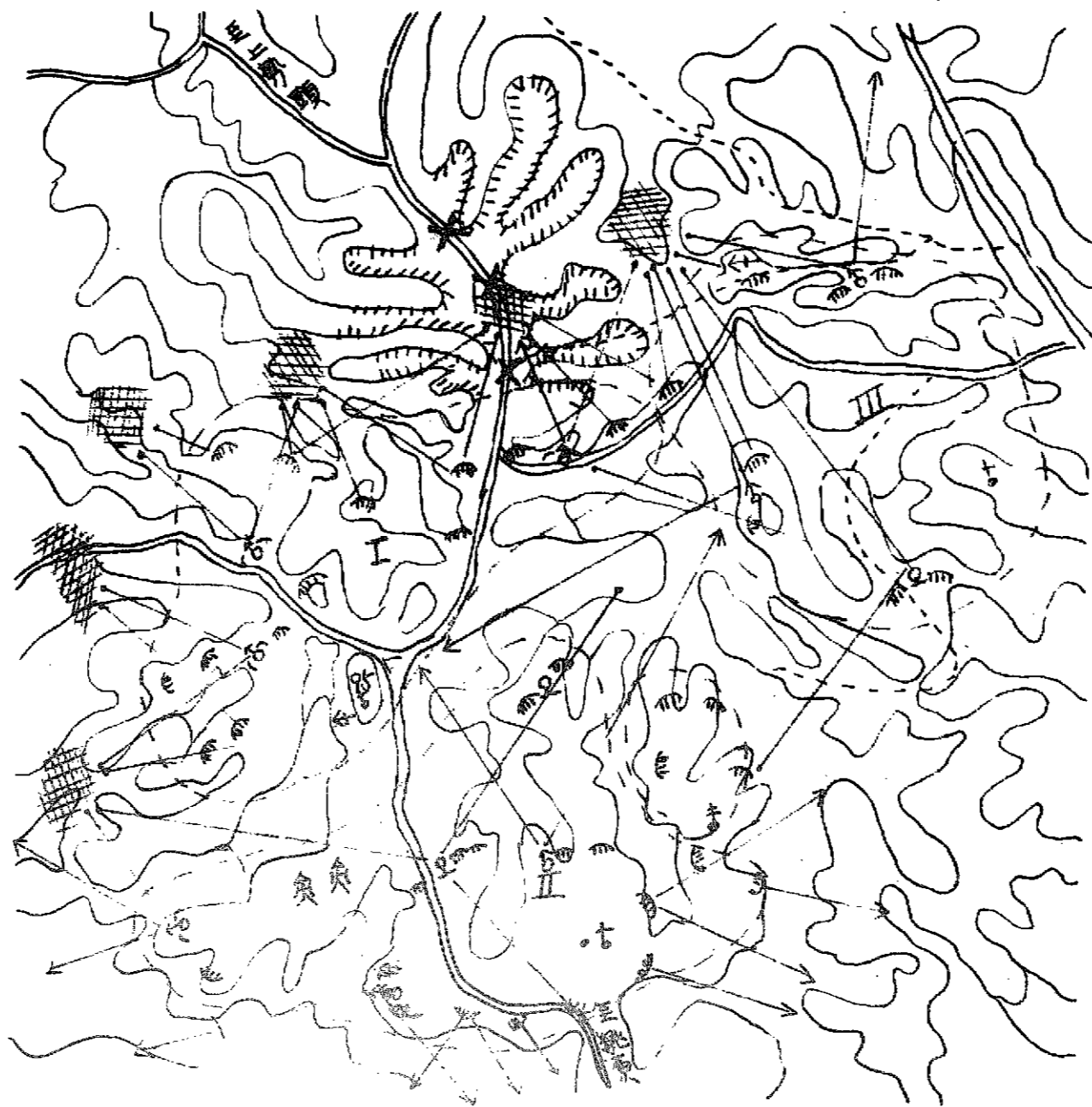
野島 龍 野島 龍
野島 龍 野島 龍



陣地配備要圖

昭19.12.14. 於山内

- 凡例
- 一 火力急襲地
 - 二 對戰車障礙
 - 三 戰車阻崖



附表其(一)

1
5,000

此圖係根據地形圖繪製，其中心位置為山内，其周圍之地形極為險峻，且有許多山嶺，故其陣地之配備，應以山嶺為主要之防禦線，並在各山嶺之頂端，設置火力急襲地，以資防禦。此外，在各山嶺之側面，應設置戰車阻崖，以資阻擊。其陣地之具體配備，詳見附表其(一)。

